

平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	服飾技術スキルアップ講座		
法人名	学校法人 野村学園		
学校名	野村服飾専門学校		
代表者	理事長 楠元 洋子	担当者 連絡先	野村 政彦 TEL 099-254-3358
<p>1. 事業の概要</p> <p>育児等により仕事の第一線からある程度離れてしまうことで常に現場で活躍する人材に比べ知識経験が不足してしまう可能性がある女性世代または新しい分野へと挑戦する女性の社会への進出を支援するために本講座を実施する。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>受講生に対して実施したアンケートや、作成した成果物などから育児などで第一線から離れ、不足した知識経験を補う、また新たに社会に進出しようとする女性のスキルアップ講座としての目的は十分に達成されたと考える。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>自分の体にあったパンツの作成、着装やコーディネート、販売体験などを通じ、今後職場に復帰していく受講生に対しファッション業界への就職への意識づけを行うことができた。</p> <p>③今後の活用</p> <p>地域に根ざした専修学校として、今回のような取り組みは継続して実施したい。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>本年度は、子育て支援に重点を置き受講に際して女性が安心して子供を預けることのできる環境を整えスキルアップ講座としてより参加しやすい環境を整備することができた。この点は受講生からも好評で安心して受講できたという数多い声を聞いている。次年度以降もこのシステムを継続することはもちろんであるが、今年の実績も踏まえてより一層子育て支援のためのスキルアップ講座であることを広く周知させていきたい。また講座修了時点で服飾業界への就職者がいないので、大きな成果とするため職業支援などを盛り込んでいきたい。</p>			

3. 事業の実施に関する項目

①キャリアアップ講座の実施

平成19年8月より鹿児島県内の新聞にて、20代～50代の女性に対し、開講のお知らせと受講の案内を告知し参加者を募った。また県内に広く流通しているフリーペーパーなどにも講座の告知を行った。19年度は定員を30名としたのに対して、鹿児島市内をはじめ県内各地から25名の応募があったので、受講を希望する者について全て受講を認めた。

平成19年10月11日～平成19年11月29日までの間に7日間、トータル32時間の講座を野村服飾専門学校などを主とした施設として(売場体験実習は(株)山形屋にて)実施した。受講生は 20代6名 30代12名 40代5名 50代2名 の計25名で、受講後は服作りの楽しさを学び、ファッションビジネスに対する興味がわき、今後も継続して学習しながら将来的になんらかの形でファッションに関する仕事をしたいという感想を持っていた。

②事業の特色 事業実施にあたり工夫した点など

- 1, 受講生が最後まで興味を持って講座に参加できるよう、受講生の日常に密着したテーマで講座を組み立てた。
- 2, 時間内に課題が終了しなかった受講生には次回の講座時に前回の復習を行う時間を少し設定し昼食時間などを利用)全員の進捗が同じになるように工夫した。
- 3, 完成した作品は受講生が普段着ることのできるものとした。
- 4, 子育て支援として託児所費用を計上し、受講生が受講しやすい環境を整えた。